

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

5.4.12

法人名	株式会社 はるす	代表者	河合広美	法人・事業所の特徴	事業所の理念である、「一人一人が 自分らしく 心地よく 思いのままに」を常に考え、利用者様の思いに寄り添い、理解し、住み慣れた場所で心地よく暮らして頂ける様に、チームで考え、心地よい場所と色々な人との出会いやふれあいを大切にしています。
事業所名	小規模多機能ホーム はるすの湯	管理者	宮本典子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	3人(書面会議にて)	0人	3人(書面会議にて)	0人	17人(書面会議にて)	0人	0人	3人(書面会議にて)	0人	26人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	前年度の改善計画同様に“気づく”“気づき”に重きを置き、その気づきを職員間で共有し支援に繋げる	<ul style="list-style-type: none"> 朝、夕の申し送り、スタッフ会議において各々が気づいたことを報告、連絡し職員間で共有に努めることが出来た。 ヒヤリハット報告書の提出が積極的に行えた。また、対策について話し合いを持つことが出来た 	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット報告書を積極的に提出することで事故を防いでいきたい。また、起こった事に対し振り返り考えることが重要になる。 細かなことに気付ける事で事故を防ぐ事が出来ると思う 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様 本人を知る機会(コミュニケーションをとる)を作る 提出されたヒヤリハット報告書や事故報告書を基に対策を話し合う時間を設ける
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 整理整頓を心掛ける コロナ禍であるため、こまめな換気、共有箇所の消毒を徹底する これまで通り、明るく楽しい事業所になるよう努める 	<ul style="list-style-type: none"> 整理整頓を心掛け、感染防止対策も、しっかり取り組めた 利用者様と一緒に季節に応じた壁面装飾を作ったりして楽しんで頂けた 	<ul style="list-style-type: none"> お一人、お一人が出来る(やってみたいと思える)レクリエーションを考えたい 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の空間が楽しい、面白いと思って頂けるように 職員と利用者様と一緒に作っていく 引き続き 換気や、共有箇所の消毒など感染防止に努め、安心、安全な事業所になるよう努める
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 少人数での散歩や外気浴など外に出る機会を設け、少しでも地域との関わりがもてるよう工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数ずつだが、生蓮寺にテルテル坊主を奉納しに行くことができたり、あじさいの里に出掛けることが出来た。また、散歩なども行えた 	<ul style="list-style-type: none"> 外出支援、レクを行っていききたい 気分転換にもなるので散歩や外気浴、ドライブなど行いたい(地域との関わりも持てると思う) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との関わりが少しでも持てるよう、外出レクや散歩の機会を作る 地域の方に、お会い出来たら しっかりと挨拶し お話出来る様に努めたい
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	文化祭等のイベントが開催されるのであれば少人数、短時間でも参加できるか検討する。その中で利用者様に お手伝いして頂けるのであれば携わって頂く。	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でイベントの開催もなく、参加、お手伝いは出来なかった 利用者様の散髪など地域の 理髪店にお申し送りなどの お手伝いが出来た 	<ul style="list-style-type: none"> 人が多く集まる場所へは、やはり感染症が怖くて 出向いて行くことが難しかった。 買い物支援は“代行”していたのを“同行”を増やしてもいいかもしれない 	<ul style="list-style-type: none"> 感染状況を考慮しながら 買い物支援を代行から同行にし 地域に出向いて頂く機会をつくる 文化祭の開催があれば 展示物を利用者様と作成し見学に行きたい
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 事業所内だけでもサービス評価 A~Fの項目についての話し合いを行う。 運営推進会議が開催出来れば直接、ご意見、ご要望を伺う 	<ul style="list-style-type: none"> 今回、この総括表を作成するにあたり、事業所職員の意見を聞くことが出来た 対面での運営推進会議は今年度も開催出来なかった 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議を書面会議と変更した事により、外部からのご意見やご要望が伺えない 書面での報告は、どうしても一方的になってしまう 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の開催を考えていく 開催出来ない場合は、アンケートを作成し ご意見やご要望を 伺い、支援に反映させたい

F. 事業所の 防災・災害対策	・施設における防災・災害対策について 改めて考える機会をもつ ・避難セットの物品も見直す	・コロナ禍少数ではあったが、消防訓練、 垂直避難の訓練を行った ・避難セットの見直しが出来ていない	・火災だけではなく、地震が起きた時や、水 害時に備えた訓練を行いたい。	・事業所（事業部）のBCPを周知する それに伴い、備品など改めて必要なものを 備えていく
--------------------	--	---	--	--